

2020年10月14日

報道関係者各位

東急リバブル株式会社

2022年度 新卒学生向けに

『社会課題解決型インターンシップ』を開催

～新規事業の立案から役員へのプレゼンまで貴重な体験ができる特別プログラム～

東急リバブル株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：太田陽一）は、2020年9月より、2022年度新卒学生向けに『社会課題解決型インターンシップ』を開催しております。

当社は毎年、不動産購入希望者への提案型ワークや営業現場体験、先輩社員・内定者との座談会等、多種多様なプログラムを用意したインターンシップを開催し、多くの学生に参加いただいております。

現在は従来のプログラムに加えて、面接や適性試験に合格した学生だけが参加できる特別プログラム『社会課題解決型インターンシップ』を開催しています。2日間にわたるインターンシップで、初日は不動産に関わる社会課題に対して、4～6名のグループで協力しながら情報を整理し課題を明確化した上で、アイデアを出し合い、解決策となる新規事業を立案します。2日目には、立案した事業に関する提案資料を作成し、最終的には当社の経営層である役員にプレゼンテーションを行っていただくプログラムとなっています。

本インターンシップを通じて、学生には当社及び不動産業界についての理解を深めていただくと共に、学生自身の成長にもつなげていただけると考えています。

また、当社においては、既存の枠にとらわれず新しい価値を生み出す人材の採用に向けて、優秀な学生との接点を図ると共に、そのような学生から当社に入社したいと思っていただけることを期待しています。

2022年度新卒学生向けの『社会課題解決型インターンシップ』は、全3回の開催（各回定員24名）を予定しており、9月に第1回を実施しました。参加した学生からは「貴重な体験ができた」「自身の成長に繋がった」等の感想をいただき、ご好評いただいております。今後は11月に2回目、2021年2月に3回目の開催を予定しています。

■ 9月に開催した第1回『社会課題解決型インターンシップ』の様子



※新型コロナウイルス感染防止対策のため、アクリルパーテーションを設置し、全員マスクを着用の上開催

～～～ 参加した学生の声 ～～～



新規事業を立ち上げる難しさを理解することができました。また、不動産業は経済的な規模が大きく、責任も重大である反面、非常にやりがいを感じることでできる業種であると実感しました。また、従来の枠にとらわれず、事業領域を広げていくという貴社の姿勢にとっても魅力を感じました。

課題の難易度が高かったためとても苦戦しながらも、自分よりも知識があったり、柔軟な考え方を持つライバルに触れることで刺激を受けながら、最後まで全力でやり遂げることができました。自分の長所が見つかって自信になったり、改善すべきポイントも見つかり、自分自身を大きく成長させることが出来た 2 日間でした。



難しい課題に対して、チームの仲間と協力しながら提案を作り上げることができたため、とても充実感がありました。何よりも枠にとらわれず自由な発想で新たな事業を作り上げる楽しさを実感することが出来ました。

※一部抜粋

当社は今後もインターンシップを通じて、学生に当社及び不動産業界への理解を深めていただくと共に、学生自身の成長につながる機会を創出してまいります。

また、お客様のニーズにお応えするべく、多様な人材・優秀な人材の確保に努めると共に育成にも力を入れてまいります。

以上

— 本件に関するお問い合わせ —

東急リバブル株式会社

経営管理本部 経営企画部 広報課

高津

TEL : 03-6778-8328